

科目名 Course Name	メディカルセラピー Medical therapy			ナンバリング No.	D1-008		
年次	1年	期別	前期	単位数	1	授業形態	演習
担当者氏名	小林 仁美						
連絡方法	C-Learning にて対応。オフィスアワーは担当教員より説明する。						
必修/選択	選択(医療事務フィールドの学生のみ履修可。他フィールドの学生は履修不可。)						
関連 DP	DP2 DP3						
授業の概要と到達目標	<p>授業の概要</p> <p>メディカルアロマセラピーは薬品の投与など医療手段のみに頼らず、穏やかに人間の治癒力を引き出す力を持っている。他にはリラクゼーション目的でアロマを使いマッサージを施術することも主流とする。この授業では香りを楽しみつつ、香りが心と体に与える影響について知識を習得し、生活に取り入れる方法や心身の健康に役立てる方法を実習する。</p> <p>到達目標</p> <p>① 実際に植物から精油になるまでの過程をみていく。</p> <p>② アロマセラピーの基本的な使い方を説明できるようにする。</p>						
授業の方法	講義と実習 グループで植物から精油までの過程を体験する。						
学習成果	L01	精油の安全な使い方やアロマセラピー、利用分野について説明できる。					
	L02						
	L03	心身の健康や日常生活にアロマセラピーを役立てることができる。					
	L04						
課題に対するフィードバック	課題提出後、授業内に各自にフィードバックする。						
教科書/参考図書	配布プリント						
履修上の留意点やルール等	<ul style="list-style-type: none"> ●実習のための材料費は自己負担である(3,000円程度)。 ●事前・事後学習に費やすべき時間の目安は各回 45分とする。 						
担当教員の実務経験							

成績評価の方法と基準					
評価の領域	評価基準	学習成果の割合			
		L01	L02	L03	L04
授業参加態度	S 評価は、授業に積極的に参加していることである。	20			
レポート/作品	S 評価は、授業で学んだ内容に基づいており、期日までに提出していることである。	20			
発表					
小テスト					
試験	授業の到達目標に掲げた項目の理解度に応じて評価する。16回目に期末試験を行う。			30	
その他	作品の内容によって評価する			30	
合計		40		60	

回数		授業計画
1	授業内容	ガイダンス、アロマセラピーについて、香りのイメージ体験
	事前・事後学習	アロマセラピーの定義を暗記する。
2	授業内容	ラベンダー苗植え
	事前・事後学習	プリントを読む。
3	授業内容	ラベンダー観察
	事前・事後学習	プリントを読む。
4	授業内容	精油の説明1、アロマバスの楽しみ方
	事前・事後学習	精油の科名のワークシートを作成する。
5	授業内容	精油の説明2、精油の安全な使い方
	事前・事後学習	プリントを読む。
6	授業内容	精油の説明3、バスソルト作り
	事前・事後学習	精油の製造法のワークシートを作成する。
7	授業内容	基材の説明、ルームスプレー作り
	事前・事後学習	精油の抽出部位のワークシートを作成する。
8	授業内容	心身の健康とアロマセラピー(身体編)、軟膏作り
	事前・事後学習	精油の成分のワークシートを作成する。
9	授業内容	心身の健康とアロマセラピー(心理編)、バスボム作り
	事前・事後学習	プリントを読む。
10	授業内容	精油のブレンドの知識
	事前・事後学習	精油のブレンドの課題レポートを作成する。
11	授業内容	アロマハンドセラピー
	事前・事後学習	アロマを使いマッサージを体験。
12	授業内容	アロマキャンドル作り
	事前・事後学習	キャンドルの色合いを考える。
13	授業内容	アロマキャンドル作り (14回目の授業までに作品を提出すること)
	事前・事後学習	アロマキャンドル制作の課題を作成する。
14	授業内容	アロマセラピーに関する法律、定期試験の説明
	事前・事後学習	復習する。
15	授業内容	アロマと空間
	事前・事後学習	期末試験に向けた復習をする。